

2023-12-17 チャレンジ大会in大船

サーチウォーク

順位	競技者	スタート時間	ゴール時間	所要時間	問題 (下段線字は問題のポイント点)														正解 個数	ポイント	減点	ハッ ディ キャ ップ	合計	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14						
					5	10	20	15	10	20	15	20	15	10	5	10	15	20						
1	S_小山	9:45:00	11:09:58	1:24:58	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	190	0	30	160
2	M_姉川	9:30:00	10:55:00	1:25:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	190	0	30	160
3	K_横山	9:30:00	10:57:00	1:27:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	175	0	30	145
4	A_池ヶ谷	9:30:00	11:07:40	1:37:40	○	○		○	○	○	○	○	○	○						10	125	24	0	101
5	N_池田	9:30:00	11:07:45	1:37:45	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○				11	130	24	10	96
6	M_立花	9:34:00	10:44:00	1:10:00		○	○	○	○	○	○									6	90	0	0	90
7	H_樽川*	9:45:00	11:13:47	1:28:47	○		○		○		○		○	○	○	○				8	90	0	0	90
7	K_曾我部*	9:45:00	11:13:47	1:28:47	○		○		○		○		○	○	○	○				8	90	0	0	90
9	Y_平林	9:35:00	10:58:10	1:23:10	○	○		○	○											4	40	0	0	40

*印は女性

◆サーチウォーク大会14問(90分コース 190点満点)

2秒の差で優勝は小山氏~~!! “これがサーチウォークの面白さ・醍醐味!!”とは興奮気味の会長の弁 今年のチャレンジ大会は最後の最後で大逆転の展開となりました(*^_^*) 9番を落とした横山氏もこれはちょっとしたミスということで、上位3人はホント僅差ということです 今回のセッターである金江会長曰く、“12のポストの内、3か所に難問?を入れました”ですが、全くものともしない展開となったようです

チャレンジ大会は、以前は「選手権大会」と呼んで、年に一回ガチで戦う大会ということでスタートしましたが、ひろくみんなで楽しめる大会へと模様替えをしましたが、こういう展開はまるで選手権大会みたいでした

横山氏の大学の後輩が2名参加され初体験となりました 日ごろ鍛えている脚で長い距離を苦しめず歩かれたようです 得点が上がらなかったのは先輩を立てた結果かな?(笑) 池ヶ谷氏と池田氏は時間をオーバーしてのゴールでした 探すのに夢中になって時間を忘れてしまうのもサーチウォークの“あるある”で~~す

このあと楽しい余韻を引きずりつつ忘年会へと流れ込みました(*^_^*)



チャレンジ大会in大船2023

2023.12.17

大会役員

金江、清水、河野<セッター：金江、作図：清水、チェッカー：佐川>